

オアシス

医療法人 済恵会 広報誌

2024年8月

NO.101



夏の中央アルプス(広報編集者撮影)

- 2P 猛暑を乗り切りましょう2024
- 3-4P MRI装置の紹介
- 5P 外来部門の紹介
- 6P 体組成計導入しました
- 7P オンライン資格確認の取り組みについて

医療法人
済 恵 会

須藤病院

安中市安中3532-5
TEL 027(382)3131

介護老人保健施設

めぐみ

デイサービス

さくら

居宅介護支援事業所

こかげ

訪問介護サービス

ひだまり



猛暑を乗り切りましょう2024

理事長・院長 須藤 雄仁

今年も連日の猛暑が続いております。熱中症や脱水症で当院に搬送され入院する患者さんも増加しています。特に高齢の患者さんには持病があり、自身の体調変化に気付きにくいことが多いため、エアコンを使った室内温度の調整や、こまめな水分・塩分補給が必要です。夏の間はご自分の体調や環境の変化により敏感になり、日中はなるべく屋外での作業を控えること、仕事をする場合はその環境を十分に整えてから行うことなど、自己管理を徹底しましょう。

30年前、私の学生時代には教室内に扇風機もなく、部活動では顧問の先生の許しがなければ飲水禁止という根性論で、夏休み中休まずサッカーボールを追いかけていたことを思い出します。現在では小中学校でも室内にはエアコンが常備され、部活動や体育の授業でも熱中症への対応は必須となっています。日本の夏は変わり、大変厳しくなりました。我々もこの環境の変化をしっかりと認識して対応していかなければならないと改めて感じる毎日です。

さて、7月に入り酷暑に加え、新型コロナウイルスの第11波に突入しています。安中市内でも連日20人を超える新規感染者が報告され、当院にもコロナ感染によって肺炎や持病の悪化などを併発して入院される患者さんが増加しています。現在猛威を振るうオミクロン株の1種KP3は、従来のウイルス株よりも過去の感染やワクチンの免疫を逃れる能力が高く、感染力が強いのが特徴とされています。熱中症と重なる部分もありますが、重要なのはやはり自身の体調管理です。マスク

や手洗い等従来の感染防止対策は当然ですが、発熱や咽頭痛、咳などコロナを疑う症状があれば自らが感染源になることを自覚し自主隔離するとともに、早めに病院を受診し検査や治療を受けてください。

現在、当院ではICT(Infection Control Team 感染対策チーム)を中心に、入院前のPCR検査や発症時の隔離対応など、院内の感染防止に最大限の対策を行い、この体制は継続していく方針です。しかし今後も、コロナ患者さんの増加による入院病床のひっ迫や、(確率は低いと思いますが)入院後に患者さんご自身がコロナに感染してしまうこともあり得るでしょう。入院することによって、自宅療養よりもコロナ感染のリスクが高くなるという考え方もあります。ただ、一つ言えることは、患者さんが病気やケガで入院する状況を考えた場合、コロナ感染のリスクを天秤にかけても入院治療をしなければならぬケースです。入院を継続する上でのリスクはコロナ感染だけでなく、転倒による骨折や誤嚥性肺炎、尿路感染、長期寝たきりによる廃用症候群(身体機能の衰え)など多岐にわたります。どうか以上の件をご理解いただき、今後も当院での感染対策にご協力をお願い致します。

厳しい夏となっています。ご自身の体調管理を徹底し、不調を感じた際は速やかにご相談ください。当院は地域の皆様と共に、安心して暮らせる環境を築いていけるよう、全力でサポートしてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

群馬県のホームページに『オンライン資格確認の導入で成果を上げている病院』として当院が紹介されました。

日々の声かけと、操作補助により積極的な利用を促す

【医療機関名】須藤病院
【院長】須藤雄仁
【顔認証付きカードリーダー設置台数】3台（すべて総合案内前に設置）
【所在地】安中市安中3532-5
【WEBサイト】<https://med.wind.ne.jp/sutoh-hp/>

POINT 高齢の患者さんが多い中での日々の声かけと操作の説明・補助により、マイナ保険証の利用がスムーズに

➤ 積極的な声かけと操作補助

- ・ 当院の患者さんは高齢の方が多く、新しい機械に対して抵抗を持たれる方が数多く見受けられる。当院では利用に向け日々声かけと、操作を説明・補助していくことで利用率を上げている。
- ・ 初めは苦手意識を持たれていた患者さんも、今では進んでマイナ保険証を利用している。

➤ マイナ保険証の利用で事務効率がUP

- ・ 保険証登録の入力誤りが防げることや、検診結果、他院での処方内容など診療に活かせる情報を得るため導入。
- ・ 保険証を預かることが無くなり、感染予防や保険証確認の事務作業の時間短縮に繋がっている。



群馬県ホームページより <https://www.pref.gunma.jp/page/626487.html>

マイナンバーカードを使って患者さんから同意を頂くことで、

- ① 保険証、限度額適用認定証、高齢受給者証の持参が不要となります。
- ② 当院以外の医療機関で処方された前月までの投薬について調べることができます。
- ③ 一部検診（特定健康診査、生活習慣病予防検診）の結果がわかります。

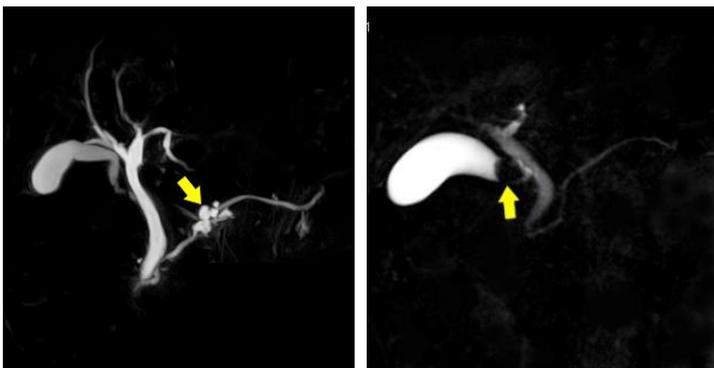
以上のように診察を行う上で活用できる情報を取得することができますので、マイナンバーカードのご持参をお勧め致します。

マイナンバーカード読み取り機の使い方がわかりにくい場合は操作のお手伝いを致しますので、お気軽に従業員へお声がけください。

MRI装置の紹介

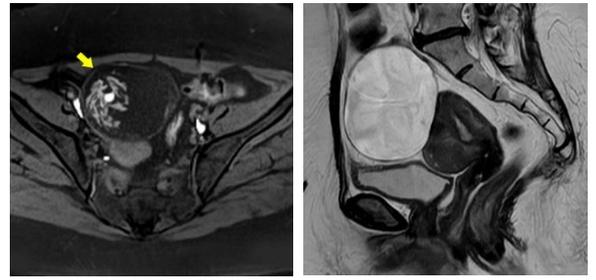
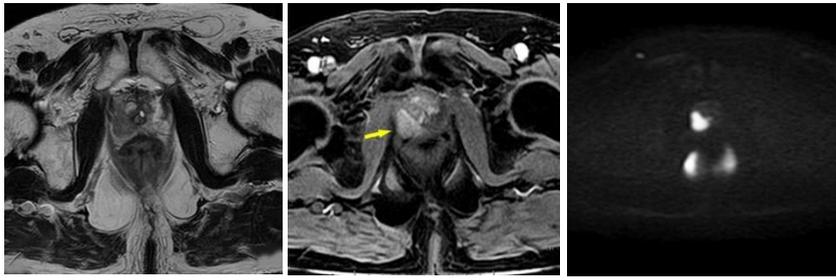
当院では装置の更新に伴い、最新MRI装置 (キヤノン社製 Gracian1.5T)を導入しました。

高画質かつ短時間での撮像が可能となり、被ばくのないMRI検査を安心して受けていただくことができます。



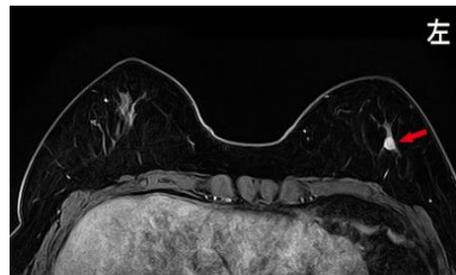
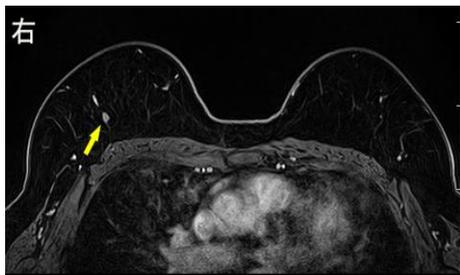
(左)すい臓腫瘍の良悪性の鑑別に必要です。

(右)胆のう頸部に胆石がハマってしまった症例です。



急速に増加している前立腺がんの検査です。
造影剤を使用することで、がんが明瞭に描出されます。

腫瘍の内部構造まで明瞭に描出されます。



事前に行ったマンモグラフィやエコーで右乳がんを疑われてMRI検査を行ったところ、左にも乳がんが見つかりました。両側を同時に撮影することが可能となり、より精度の高い検査が可能となりました。

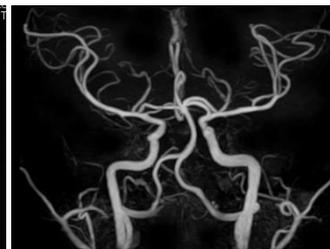
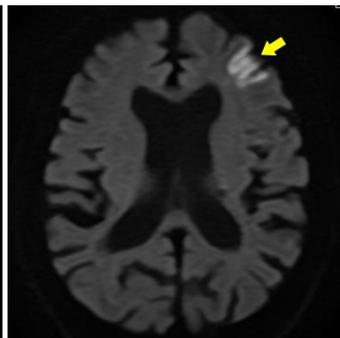
肘骨挫傷

指関節炎

脳梗塞(急性期)

脳血管(非造影)

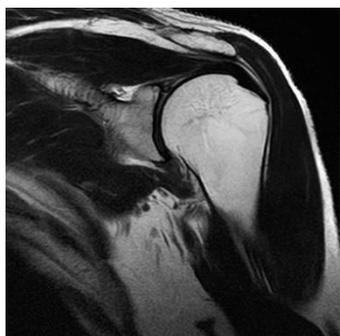
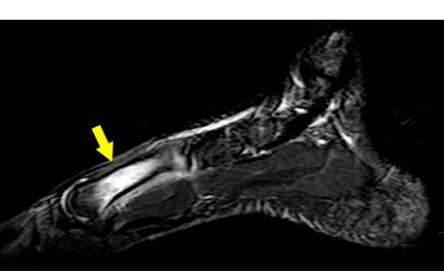
静脈血管(非造影)



頸椎ヘルニア

肩関節(正常)

足骨挫傷



外来診療部門の紹介

オアシスをご覧ください、ありがとうございます。外来看護師長の神戸です。今回は、当院の外来診療について紹介いたします。

外来診療は、地域の皆様の健康を支える重要な役割を果たしており、内科、外科をはじめとした専門医による迅速かつ丁寧な診療を提供できるように努力しています。また、日中のみならず、夜間や休日の救急対応なども行い、安中地域の住民の方が地元で医療を受けることができるよう体制を整えています。昨年度の救急受け入れ件数は668件に上り、コロナ感染症による搬送件数の減少前の700件に迫りつつあります。ここまで回復してきているのは、患者さんが当院を選んでいただいた結果であり、心から御礼申し上げます。今後も選んでいただけるように、以前行ったアンケート結果と改善点をお伝えしたいと思います。

2年前に患者さん100人にアンケート調査を行いました。内容は「接遇」と「時間」に関するものでした。結果として、患者さんが一番不快に感じていることは「待ち時間が長い」というものでした。これは、多くの患者さんが感じていることではないでしょうか。自動精算機の増設や診療予約化により時間短縮を図ってまいりましたが、現在でも患者さんをお待たせしている状況です。時間短縮は今後も課題として取り組んでまいります。また、お待たせしている時間の不快感を少しでも改善できればと思い、テレビの設置を行いました。他にもご要望などがありましたら、意見箱への投書や直接看護師にお伝えいただければ幸いです。

2000年代初頭は「病院は倒産しない」と言われていました。それは、国や県などから公的支援を受けることができると言われていたからです。しかし、2009年～2018年の間で367施設が減少(厚生労働省「医療施設(静態・動態)調査」)し、昨今のCOVID-19拡大や物価上昇により、さらに減少が加速しています。病院も患者さんに選ばれなければ倒産や規模縮小などを余儀なくされることとなるかもしれません。手術・救急などの急性期医療からリハビリ・介護まで、地元で完結することができなくなってしまう可能性もあります。安中地域の医療レベルの維持のため、須藤病院は「選ばれる」病院として邁進します。そのためには患者さんの声が必要です。不快であったことや改善点を、投書していただければ幸いです。もちろん、良いことがあった時も投書していただけると、スタッフの励みになります。私たちと一緒に良い病院にしていきましょう。

長文を読んでいただきありがとうございました。

お願い

患者さん・家族の皆さんの周りで「看護学校に行きたい」と悩んでいる人はいませんか？当院はそんな方を大歓迎しています！看護学校に通いながら働くことができ、奨学金制度もあります。ナースエイド(看護補助者)として働きたい方も大歓迎です。資格は問いません！須藤病院をお勧めいただければ幸いです。

体組成計 (InBody) 導入しました！

InBodyとは、体成分を測定する機械です。体脂肪・BMI・内臓脂肪レベル・部位別の筋肉量とむくみ状態・基礎代謝量・タンパク質・ミネラルなどを数値として表すことができます。この数値を基に栄養状態に問題がないか？体がむくんでいないか？身体はバランスよく発達しているか？筋肉量がどのくらいか？など判断していきます。



主な対象疾患

心臓疾患、脱水、腎疾患、胸水貯留、むくみなど
測定希望がある方は1度医師へご相談ください。

※注意：ペースメーカー植え込みされている方は測定できません。

InBody		日時	2024.07.18
患者情報		科	循環器科
体成分分析			
総体脂肪率	%	26.8	23.0~28.0
総体水分率	L	16.3	14.0~17.2
タンパク質とミネラル量	kg	15.6	13.3~16.3
体脂肪量	kg	19.3	7.9~15.8
筋肉・脂肪			
体重	kg	78.0	55.9~75.7
筋肉量	kg	55.4	47.9~58.1
体脂肪量	kg	19.3	7.9~15.8
基礎代謝			
BMR	kcal	2611	18.5~25.0
体脂肪率	%	24.7	10.0~20.0
部位別筋肉量			
右腕	kg	3.02	2.66~3.60
左腕	kg	2.94	2.60~3.60
右脚	kg	24.4	22.0~27.5
左脚	kg	23.01	2.84~9.58
右腕	kg	9.87	7.84~9.58
部位別水分率			
右腕	L	2.52	2.09~2.83
左腕	L	2.29	2.09~2.83
右脚	L	19.0	17.0~21.5
左脚	L	7.79	6.15~7.51
右腕	L	7.69	6.15~7.51
体組成			
年齢	歳	61	55~65
性別	男		
身長	cm	178.0	170.0~185.0
BMI	kg/m ²	24.7	20.0~25.0
体脂肪率	%	26.8	23.0~28.0
筋肉量	kg	55.4	47.9~58.1
体脂肪量	kg	19.3	7.9~15.8
基礎代謝	kcal	2611	18.5~25.0
体脂肪率	%	24.7	10.0~20.0



入院中は医師の指示に基づきInBodyでの測定を実施。数値を見て、栄養チーム介入・心臓リハビリ・手術に向けた身体準備などを行います。また、身体の状態を数値にできることで「現在の自分」を知ることができ、自身の問題点や課題点に気付くことができ、運動のモチベーションに繋がります。まずは医師にご相談ください。

